



桃の花咲くころ



ふだん掃除などまったくしたことのなかった次男が、ちりひとつ残さず部屋を片づけて、横浜へ就職していったのは十年前。桃畑の道を送っていきました。社会に出る決意が背にこめられているように感じながら、部屋はそのままにしておけばいいのにと思ったものでした。

その息子からゆうべ電話があった、無事女の子が生まれたといってきました。

おばあちゃんも元気で、三人姉弟がにぎやかだった頃をなつかしく思い出します。いまは夫の趣味の部屋になっている二階に上がると、小学生だった息子がぼろぼろになるまでくり返し読んでいたマンガ本が書棚に残っています。

わが家のまわりは春になると、ど

こもかしこも桃の花盛り、そのころ孫の顔を見せに帰ってくるそうです。
——福島市にお住まいの菅野由紀子さんからいただいたおたよりです。
家から単立っていった春、新しい家族をつれて帰る春。自分はどうだっただろうと振り返ってしまいました。いろいろなことが思い出されるけれど、また新しい春がきますね。

株式会社タネキ社長 伊東 美幸

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る



葉っぱの アトリエから (10)

絵と文・葉っぱの画家
群馬直美

早いものでこの連載も10回目。
読者の方からも次々と反響が寄せられています。
一番多かったのはユリノキの回で、
押し花を送ってくださった方もありました。
ありがとうございますと群馬さんからのメッセージです。
今回は卒業、入学シーズンに思い出すツタのお話を。

ツタは古き佳き友

このところ、個展や本の出版記念展覧会、ラジオ、テレビ出演などが重なり、めまぐるしく過ごしてました。そんな私を以前と変わりなく励ましてくれる葉っぱたち。中でもアトリエの外壁一面を覆うツタの葉は、幼な馴染みの友人のような存在です。

古くから日本にあるツタは春から夏にかけて緑色になるので、ナツツタとも呼ばれています。

北海道から南西諸島、朝鮮半島、中国まで広くカバーして、秋にはさまざまに「赤」のバリエーションを築かせてくれます。太陽の光を一面に受けた葉は情熱の炎の紅色。日陰の部分は黄色いグラデーション。生まれたての葉は、光を求めて三枚に分かれています。どの葉も、見飽きることがありません。

ツタの茎には長く伸びる茎と短い茎があり、壁を這うのは長い茎の仕事。先端に丸い吸盤のついたひげで、壁面にくっつきながら巻きついて登っていきます。壁を覆い尽くすと、長い茎は休憩。今度は葉をつける短い茎の出番です。こうしてこの倉庫アトリエもツタのからまるチャペルに劣らぬよい雰囲気になってきたのです。

ところが何年前か前、美しく紅葉したツタが全部はぎとられて、銀色の壁がむき出しに。吸盤跡が無数の黒点となって残り、痛々しいほどでした。そんな悲運にもめげず、ツタは見事に復活。階段の面にも顔を覗かせているその生命力の強さに思わず拍手を送りました。

夏には壁面の温度を下げ、省エネにも一役買っています。

永遠の緑、キツタ

冬の荒野でも落葉せず、1年中緑の葉を茂らせているのは、キツタ。フユツタとも呼ばれています。ナツツタはブドウ科ツタ属、キツタはウコギ科キツタ属で、実は他人同士。人気の観葉植物アイビーもキツタの仲間です。

酒の神バツカスが、踊り狂って息絶えた妖精キツソスをキツタに変身させて、永遠の命を与えたとか。春一番の吹いた日にもしっかりと緑を残して、ほかの木々や草花の芽吹きを促しているかのようでした。

どこにでも伸びているバリアフリーの自由さがツタの魅力です。でも、雨どいや換気扇に侵入しないように気をつけて。虫の発生にも注意してくださいね。

ツタ 10月31日



キツタ 2月21日





初シーズン、はじけました！
埼玉県深谷市 山口和男

GOROTHINE
FASHION
GRAND PRIX

露出度600万デビュー！

イイ感じのあなた、
写真を送ってください。

マイファッション募集。

子どもの国で楽しそうないちゃん
愛媛県新居浜市 野口幸美



おねえちゃん、大好き
千葉県原市 大澤由理

「出してみたら？」と友人や家族に勧められた我ながらうれしい写真、どこかに眠っていませんか？ 本紙に発表して、600万人の読者にお披露目してください。ステキなわたしやかわいいペットが撮れたら送ってね。故郷のおばあちゃんも喜んでくれるかも。お待ちしております！（詳細は7ページ）



おやつ時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



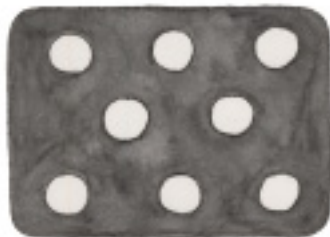
お料理研究家 こいけりえ



◎焼き上げる
油を薄く塗った鉄板の上に並べ、180度に温めたオーブンで約20分焼く。※生地が少し膨らむので、鉄板に並べるときは間を少し離して。オーブンから出したら、パンの裏にこんがり焼き色が付いたら出来上がり。中はもちっと、外はカリッとした食感が後を引く美味しさです。

◎型を作る
出来た生地を棒状に伸ばして、8〜10個分に切り分け、一つずつ手で丸めてお団子にする。

◎生地作り
白玉粉89gをボウルに入れて、そこへ牛乳100ccを何回かに分けて入れ、粉がなめらかになるようによく混ぜ合わせる。トロリとなったら、サラダ油大さじ4を入れてさらに混ぜ合わせる。※白玉粉の粒が残らないようによく混ぜるのがポイント。
別のボウルに小麦粉60g、パルメザンチーズ30g、ベーキングパウダー小さじ2分の1を入れてよく混ぜ合わせ、粉ふるいかザルなどで一度ふるっておく。※ふるいは細かいものでなくてもザルなどでOKですが、均一に混ぜるようによくふるっておくこと。
牛乳で溶いた白玉粉の中に、ふるった粉を合わせてよく混ぜ、塩少々を加えてさらによく混ぜ合わせる。手でよく練ったところへ、白ゴマ10gを何回かに分けて入れ、ゴマが生地全体に行き渡る様にし、耳たぶくらいの硬さになったらOK。



少しふくらむまで
あまりくっ付てはらばねないこと

チーズ入りパン「ボンデケージョ」。本来はタピオカ粉を使用しますが、今回は簡単に手に入る白玉粉を使ってあの「もちり感」を出しました。発酵させる手間がないので、超簡単。焼き上がりのチーズとゴマの香ばしい香り。もしかして、ロナウジーニョもおやつに食べたかも…。

「簡単。ボンデケージョ」 ブラジルの家庭の味

ツタ 11月22日



アート&エッセイ。
[木の葉の美術館]「木の葉の宝石箱」
(各2100円)。
最新刊「街路樹 葉っぱの詩」(B5判2
32ページ/2310円)いずれも世界文化
社刊(価格は税込み)。

群馬直美 / 群馬高崎市生まれ。東京
都立川市在住の画家。作品はインター
ネットでもご覧いただけます。
<http://www.wood.jp/konoha/>



え・中村みつを

絵のテーマは自然や旅。読売新聞夕刊に連載の『みなみらんぼうの一步二歩山歩』は6月で500回、10年以上のロングラン。雑誌や児童書、そして実は本紙に絵を描いて頂いたり、テレビの「みんなの歌」の絵が中村さんのだったことも。著書は『のんびり山に陽はのぼる』（山と溪谷社）、『山旅の絵本』（JTBパブリッシング）などなど。



「ビビ」は、山口県は田布施にきつと今もいる野良猫の名だ。中年になった男性ふたりが、ある日出会って「ビビの本」をつくることにした。世界にただ一つの物語だ。けれど読者は自分のことのように共感し、懐かしい日を思い出す、そういう本。今回は本をつくったふたりのお話を紹介します。

ビビ、元気で生きていてくれよ。
お前とはすばらしい時間をすごすことができました。



2007. 10. 8発行 定価1000円(税込)
連絡先は7ページ
・「ビビ」原画展
オリオン書房/ルテ店ラウンジ(立川市)
5月2日~22日 電話042-522-1231

ビビという猫のこと

「ぼく」がビビと出会ったのは、退職後、ふるさと山口県の農園で無農薬のブルーベリーを育てていたとき。田川さんが語る猫の物語だ。



猫はひとりぼっちになりました。そして、いつも悲しそうでした。

人間のふたりの出会いと本の制作のこと

田川さんと中村さんが会ったのはあるパーティが初めて。2回目に出会ったときは「ビビ」の絵を描く約束をしていた中村さん。猫好きの上、お話に胸を打たれたからだ。3回目には絵コンテを、4回目には絵本の見本を描いていた。ふたりは「ビビ会議」と称して「ぶん」と「え」のキャッチボールを重ね「本のもつ雰囲気を出版社の注文に合わせたくないしね」と、あえて自費出版にした。

「本は臆面もないビビへのラブレター。田川さんは熱くて素直なひと」と中村さん。田川さんは、「中村さんの絵を初めて見せてもらったとき、思わず『おい、





難民キャンプの子ども達



作・たがわいちろう

テレビ番組をつくる仕事をしてきて、退職後は個人で制作会社をつくり、プロデューサーとして番組を制作。ユニセフ親善大使の黒柳徹子さんと同行して番組をつくる仕事は、20年以上もつづけています。アフリカなどの途上国へ出かけて、難民キャンプなどを訪問し、その国の様子を日本の人に伝える仕事です。(ビビの本2ページから抜粋)



東京の友だちが名前を考えてくれました。
ブルーベリーの頭文字のBBから「ビビ」とつけようという提案です。

畑ではたらいていると、どこからともなくあらわれて、
近くでカエルをからかったりしながら遊んでいました。



だ。
お話は古今東西の名作の典型にあるように「行きて帰りにし物語」。つまり、出会って別れる話。抑制のきいた語りの中に、しみじみとあふれてくる情感がすばらしい。大人にも子どもにも読んでもらいたい絵本である。

いから、ビビへの愛情と細やかな思いやりが伝わってくる。その温かなまなざしは、本の冒頭に語られた「ぼく」田川一郎さんの長年携わってきた仕事で培われた姿勢。途上国の子ども達の困窮をじかに見つめた日々が、「ぼく」にとって軽からぬものだったということが、ブルーベリーの甘酸っぱい味と重なる。

人生の経験を重ね、定年を迎えて初めて書ける本であるのかもしれない。いのちへの愛おしみ、生き物に生き方をおしつけてはいけないこと。猫にも人間にも



「ビビ」と叫んだほど、ビビはそこに生きていた」と手放して喜んだ。

田川さんの仕事はアフリカが多いが、難民キャンプに行くと、自分達が飢えているのに「お前も食べるか？」と食物を分けてくれる人びとの心に打たれるという。「生きることの共感というか、人と人の魂のかわりなんです」

「だから本をほしがってくれた人に自分で封筒をテープでとめて発送するとき、伝えるうれしさがたまらないですね」来週はアングラへ行くというある日、田川さんは目を輝かせてそう言った。



新しい生活

群馬県伊勢崎市 関根米子

昨年4月、軽トラに沢山の採りたての竹の子をお土産についで、康ちゃんは孫を連れ、引越してきた。軽知的障害をもつ息子が結婚。家の一部を増改築、お嫁さんの康ちゃんと孫を迎え入れ、三世代同居が始まった。

康ちゃんは、イニシャル、血液型、星座、左利きなどところも私と同じ。そして、結婚相手が長男で、親と同居したところも。いろいろな点で私と似ていて、相性抜群。彼女は片方の目と耳が不自由だけれど、愛情いっぱいにご両親に育てられた様子。人一倍の努力家で、優しく、本当にいいお嫁さん。康ちゃんは育児も頑張っています。

二人の結婚に反対だった主人も孫にメロメロ、孫がかすがいに。我が家は、毎日が楽しく笑いが絶えません。新しい生活の中で、竹の子のようにすくすくと、孫が育つことを祈っています。康ちゃん、必要な時は言ってみてね。お手伝いするよ。

——春が来るよと胸がいっぱい。これから、これから。



終業式

静岡県富士宮市 平野里子

小学1年生の孫が、初めての終業式の日のことでした。家に帰ってくると、母親(私の娘)に、「今日、先生に『1年間ありがとうございました』と言っておいだから」と。

「みんな一緒に言ったんでしょ?」と母親が聞き返したところ、一人で先生に言って帰ってきたとこのことで母親もビックリ。

そして、「先生もすごく嬉しそうに首を横にして、笑顔いっぱい、頭をなでて『ありがとう』と言ってくれたんだよ」と、ジェスチャーをしながら孫が話したことに、またまたビックリ。

娘は、自分も役員の卒業の時に、皆の前でお礼を述べ感謝の気持ちを表したので、その姿を見て真似をしたのかもしれない、と思ったそうです。孫の成長がとても嬉しかった終業式の日でした。

——あんなに、あんなに、あったけしみの季節。



沖縄旅行

横浜市 内野茂子

春休みを利用し、孫2人と娘の嫁ぎ先のお母さんと、2泊3日の沖縄旅行に行ってきました。孫は中学2年の女の子と、高校2年の身長が170cm以上もある男の子。観光先の玉泉洞や首里城の階段の下で待っていてくれて、足が痛い私を案じて大きい手を出し、「大丈夫?大丈夫?」と言いつつながら登ってくれました。

主人が亡くなって23年になり、腕を組むなんて忘れていた私。嬉しいのと照れくさいので目頭が熱くなり、いい旅行が出来ました。

優しい孫に育ったなあ、娘や同居のお母さんに心の中で感謝した3日間でした。

私は自営業で、朝早くから夜までの仕事ですが、いいお客様に支えられ、頑張って働きたいと思えます。毎年旅行に行けるように…。

——ありがとう、元気でしたよー(おほあちゃん)



卒業

佐賀県嬉野市 藤川ハツエ

今春、末娘が卒業した。私も同時にPTA役員の任期を終えた。

3年前の高校入学時、役員がなかなか決まらず、思い余って自ら手を上げて引き受けたが、2年目からは本部役員に押し上げられた。

4人の子の親として、一人ひとり高校は異なりはしたけど、お世話になった学校、そしてPTA活動。性格は人についていくタイプなのに、なぜか前を歩くハメになり、他の役員の方々に支えられ、助けられて役目を全うした。

末娘は40歳の時の子だから、私はひと回りも上なのにみんなの輪に加えてもらって、居心地良く過ごせて、嬉しかった。

「あなたが居てくれたお陰で、多くの方々と顔見知りになり語り合えた。何でもラッキーと良い方向に考えたらと、生き方のヒントまで教わった」。そう娘に伝えたいです。

——チャレンジー

機会をつかめ

幸せとは機会をつかむことだ。
 難題も不幸をはねかえすチャンスにしよう。
 「よし、引き受けた」と、
 どんな問題でもやる限りは
 全力をそそぐことだ。
 小さいことでもおろそかにはできない。
 まして「やってみましたが、だめでした」
 という前に、とことんまで
 あの手この手とねばってみることだ。
 その熱意と努力こそ、
 あなたを幸せにする生きがいなのだ。

鈴木清一

このやさしい風に吹かれて♪あたしも♪



佐賀県鳥栖市 村田純可

あなたのお便りや
 写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞
 をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いて
 もらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、
 現在ご利用のダスキンのお店名をお忘れなく。
 紙面やホームページで紹介させていただいた原
 稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先
 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
 新宿支店新宿住友ビル内分室 私書箱 第47号
 ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
 電話 03(5909)6703
 e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

●2ページの群馬直美さんの連絡先は
 〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F

●4-5ページ「ビビ」の本【中村みつを原画展】
 ・3月1日～23日：モンベルクラブ・グランベリーモール店(東京都町田市)
 電話 042-788-3535 ・4月1日～5月6日：名古屋店 電話 052-265-2080
 休日や時間など詳しくはお店までお問い合わせを。本も置いてあります。
 ・「ビビ」の本の購入をご希望の方は
 FAX 042-538-7279 E-mail:tagawa@inv.co.jp (1000円税込)
 田川一郎のホームページ: www.inv.co.jp/tagawa/



名字

神奈川県川崎市 中島直子

入籍したことを伝えようと義母に電話した時
 のことです。「中島ですけど」と慣れない新しい名
 字を口にして照れている私に、「えっ？中島さん？」
 と少し考えている様子。「中島直子です」と言っ
 ても全く分かってくれませんでした。
 間違えて違うお宅にかけてしまったかと思い確
 認したが、やはり電話の向こうは主人の母の声。
 仕方なく「大村(私の旧姓)直子ですが…」と言っ
 たらようやく分かってくれ、「ああ、直子さんね…」
 と笑い声が。
 ホッとするやらおかしいやら、悲しいやら。入籍
 して、なんとなく照れたり気負っていたのは自分
 だけで、ちょっと肩透かしを食らったような複雑
 な心境でした。
 ——ごいさあるから電話口では用心深いの(母)



ウチの犬

愛知県瀬戸市 谷桂子

今日もアミ戸越しに、外を見ているウチの犬。
 半年前にやってきたコロ(柴犬)は風が入るアミ戸
 の前がお気に入りだ。本当は外で飼ってやれば、
 いいのかもしれないが、蚊の心配や(盗られない
 か?)という心配もあり、家の中にいる。小さな
 頃から欲しがっていた息子も、ようやく手下の弟
 (?)が出来たとあって、高校からすっ飛ばして帰っ
 てきては散歩に出かける毎日。一人っ子なので、
 予想以上の可愛がり方に、こっちもちよっとビッ
 クリ。もう少ししたら息子も大学進学なので、
 「コロが心配だから、県外の大学には行かないヨ」
 と言ってくれないかな、と期待している。
 そんなことはお構いなしに、今日もコロは庭の
 じょうろに向かつて低くはえている。
 ——なんてって、ウチが気持ちいいの(コロ)



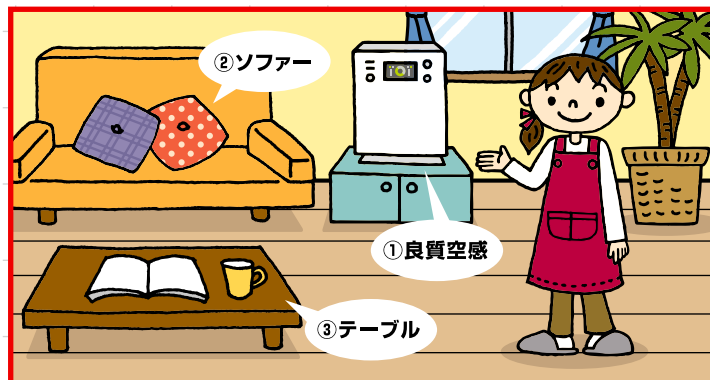
14
 ゼットらんど

タンスに大切に保管していた和服を着ようと取り
 出したところ虫食いがあり、がっかりしたことってあ
 りませんか。そんな時、思い切って洋服にリフォー
 ムにしてみるのも一法です。和服柄のオリジナル
 の服は斬新で味わいがあり、自慢できるかも。
 また余った生地は手提げ袋や巾着にしてみてもは。
 白や茶のショールは“ワンちゃん”のフワフワの
 めいぐるみにすると可愛いですよ。

ダスキンのユニフォーム事業でも傷んで着られな
 くなったものを破砕し自動車の断
 熱材として活用しています。これ
 もずっと使いつづけるエコです。



問題.
右の絵の中には、花粉などのアレル物質をキャッチし、その活動を抑制するダスキンの商品があります。それは、どれでしょう？



※461号の答えは、「相思相愛」でした。

正解者の中から30名様にダスキングift「キッチンBセット」をプレゼント! 下記の要領でご応募ください。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。(平成20年5月上旬お届け予定)

- 官製ハガキに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号をご記入の上、下記であつて先までお送りください。
- 締め切り 平成20年4月18日(金)当日消印有効 ●ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。
- あて先 〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)
(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係
- 応募に関するお問い合わせ TEL: 03-5909-6703 ※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。
- 今回応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます。プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。



花粉を除去する効果の高さを、ぜひ、お客様係にきいてください。

- 空気中の花粉やダニのフン・死がいといったアレル物質の活動を抑制。また、イヤなニオイを取り除くにも効果的です。
- プラスイオンとマイナスイオンをバランスよく放出することで、空気中のウイルスや細菌を包み込み、活動を抑制します。
- 使用時の省エネと、運転音が気にならないこともポイント。
- 買い取り、レンタルのいずれの場合もフィルターはダスキンが定期交換。高性能をいつまでも持続させます。



ダスキン空気清浄機 良質空感

本体は、買い取り・レンタルどちらでもご利用いただけます。

| 本体を買い取りの場合 | | 本体をレンタルの場合 | |
|----------------------------------------------------|-------------------------------------|------------|-----------------------------------------------------------------|
| [初回時] お客様標準価格 | 24,780円(税込) (本体+フィルターセット) | [合計] | 5,985円(税込) (本体+フィルターセット) |
| [2回目以降] 8週間定期補充 フィルターセット | 3,990円(税込) | [内訳] | 8週間本体使用料 1,995円(税込) 8週間定期補充フィルターセット 3,990円(税込) |
| 【外形寸法(mm)】高さ470×幅350×奥行210【重量(kg)】5.7(フィルターセットを含む) | | | |

- ※使用環境により、フィルターの定期補充は4週間になる場合があります。
- ※壁掛けの場合のみ、部材・取付費5,250円(税込)が別途必要です。
- ※別売部品 リモコン(単三乾電池2本付)お客様標準価格 997円(税込)
- ※詳しくはお客様係までお問い合わせください。

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室
〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)
TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp